

事業所名

放課後等デイサービス ここ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

1 日

| | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|------|----|------|---------|----|--|----|----|
| 法人（事業所）理念 | | 子どもたちの個性を大切に、こだわりの個別支援を | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 広い活動スペース（バリアフリー）と多様な活動プログラムを通して「生きる力」をはぐくむ。 | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 8 時 | 30 分 | から | 17 時 | 30 分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握（学校からの引継ぎ、来所持の利用者の様子を把握し職員間での情報共有し対応、必要時保護者へ連絡を行う。） 基本的な生活習慣の確立（手洗い・うがい、排泄、身だしなみ、持ち物の管理など） | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 提供する活動を通して、利用者ひとりひとりにあった身体機能の向上を支援（姿勢保持、動作の補助） 自由時間に自分がやりたいことを選択し過ごす中で個別に対応し必要時支援（感覚特性への対応） | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 集団生活・活動の中でのルールを認識し行動できるように支援（時間、ルール、個人、仲間など） 身の回りにある物、ある事理解を促す（色や物の形、音、天気、日付等） | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 集団生活、活動体験を通して感じたことを表現する力をはぐくむ。（興味・関心等に応じて言葉だけでなく、表情や見振り、視覚化したものを使用） 職員、他者とのやり取りを通して経験を増やしコミュニケーションに必要な基礎的な力が身につけることができるように支援（意志の伝達、相互理解） | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 職員との信頼関係の形成（安心して過ごせる環境の提供） 集団生活、集団活動を通して相互関係形成樹立の為の支援（他者とのやり取りをする中で自己の認識、他者の理解を促し円滑な相互関係が築けるよう促す） | | | | | | | | |
| 家族支援 | | <ul style="list-style-type: none"> 家族からの相談や悩みに対する対応（面談・連絡帳・電話・送迎時等） 保護者の仕事やきょうだいの都合による利用の対応 家族の休息、リフレッシュ | | | | 移行支援 | | <ul style="list-style-type: none"> 学校との情報共有及び情報提供 就職及び進学先への情報提供 | | |
| 地域支援・地域連携 | | 関係する放課後等デイサービスや児童発達支援事業所との情報共有し連携を図る。 | | | | 職員の質の向上 | | <ul style="list-style-type: none"> 事業所内研修（身体拘束 虐待防止 感染症予防 避難訓練） 必要時外部研修 支援の中での気付き・変化を見逃さず情報共有し対応の検討 | | |
| 主な行事等 | | 季節に合わせた行事 ・じゃがいも掘り、プール活動、秋祭り、さつまいも掘り、ハロウィン、クリスマス会等 | | | | | | | | |